

## 行政視察レポート

### 建設常任委員会

視察期間 八月二十三～二十四日  
視察先と視察事項

☆茨城県つくば市

合併特例債の活用事例

☆栃木県足利市

中心市街地活性化への取り組み

視察概要

つくば市は、総合計画と新市建設計画を基本とし、旧市町村間連絡道路の整備、つくばエクスプレス関連駅前整備、新庁舎建設など計画があり、当市においても、道路網の整備や生活環境関連事業の促進が必要との思いを強めました。足利市は、三地区の土地地区画整



つくば市にて

### 議会運営委員会

理事業により、観光資源を中心とした宅地利用の促進、防災性の向上、歴史的環境の保存などを計画しているほか、空き店舗活用対策、歩行者回遊サイン設置事業、市民創意の地域づくり活動に対する支援などに取組んでおり、当市においても、民間活力との協働など、創意工夫のまちづくりが大切との思いを強めました。

議会運営委員会は八月二十四日から二十五日まで、埼玉県春日部市と神奈川県横須賀市を視察しました。

旧春日部市と旧庄和町が合併した新生「春日部市」の議会は、議員定数が三十六名です。奥州市議会と違うことは、議案のほとんどを四つの常任委員会に付託し、委員会で活発な議論が展開され、その内容も全文を会議録として作成されていることでした。

また横須賀市（議員定数四十五名）では、議会の活性化等について視察しました。同市議会では平成十年に議会活性化推進委員会を設置し、議員から提言された百二十七項目のうち、八十項目について改善のための検討を行ってきた。常任委員会の開催を一日二



横須賀市役所にて

### 常任委員会活動報告

#### 教育民生常任委員会

##### 水沢病院長ほかと懇談

当委員会は去る八月二十一日に水沢病院に出向き、病院長、副院長、看護部長ら病院関係者と意見交換を致しました。会議に先立ち病院内の施設を案内頂き見学いた

しました。建物、医療機器とも老朽化が激しく、なかなか経営には厳しいという感じを受けました。半井副院長の「水沢病院は危機的状況です。業界内はこの状況を知っていますが、業界の外の方々はまだ分かっていない。これは我々の責任なので今後住民に知らせていきたい。すでに小児科、産科は崩壊しているし、他の科も大変です」という言葉が特に印象に残っています。

このような機会（医師と看護婦職員、議員が同じテーブルで）が今までありませんでした。お互いの意思疎通のためにも、病院再建のために心一つにするためにも今後も続けていくことで意見が一致しました。



水沢病院関係者との意見交換会